

* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2021年度 086号をお届けいたします。

»» お手数ですが、ぜひ各記事のご担当者様への転送をお願いいたします ««

=====

1. 第5回 RISC-V Webセミナー2021について

2. OSSハンズオン成果報告会

3. ウクライナ侵略に伴う輸出貿易管理令改正

4. 免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応

5. 防衛装備庁「令和4年度 安全保障技術研究推進制度」

=====

1. 第5回 RISC-V Webセミナー2021について

(JASA ハードウェア委員会 RISC-V WG)

～エッジコンピューティングに適したAI・画像処理LSIの開発～

21年度を締めくくる今回のWebinarではArchiTek株式会社 代表取締役の高田様を講師にお迎えしてお送りします。

たくさんの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

開催日程 2022年3月23日(水)15:00～16:00

開催方法 オンライン * 参加お申込者には後日参加URLをご案内いたします。

詳細・申込

https://www.jasa.or.jp/lists/risc_v_5th_2021/

=====

2. OSSハンズオン成果報告会

(JASA 応用技術調査委員会 OSS活用WG)

OSS活用WGは2021年度、年間を通してハンズオンセミナーを実施してまいりました。来る、2022年3月23日にハンズオンに参加したチームの成果報告会を実施致します。是非ともご視聴下さいますようお願い致します。

開催日時 2022年3月23日(水) 18:00～19:15

開催方法 オンライン * 参加お申込者には後日参加URLをご案内いたします。

詳細・申込

https://www.jasa.or.jp/lists/osswg_oss_hands_on_results_briefing_session_20220323/

=====

3. ウクライナ侵略に伴う輸出貿易管理令改正

(経済産業省 情報産業課)

今回のロシアによるウクライナ侵略に対し、我が国は、国際社会と連携しつつ、これまで累次の閣議了解により、ロシア・ベラルーシ等に対する外国為替及び外国貿易法による輸出入の禁止や資産凍結等の制裁措置をとる政府方針を示してまいりました。

関係省令や告示、通達の改正や新設を公布しましたので、制度説明のURLをご案内いたします。

当該ホームページ

<https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220315007/20220315007.html>

当該資料

<https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220315007/20220315007-1.pdf>

» 制度の概要

ロシア及びベラルーシ、ウクライナのうち「ドネツク人民共和国」（自称）と「ルハンスク人民共和国」（自称）に対する輸出及び役務取引が禁止となります。

○ロシア及びベラルーシ向けの輸出については、まずエンドユーザーが特定団体として定められたリストに掲載されているか否かを確認して下さい。特定団体として定められた軍事関連団体等に対する輸出については、承認が必要となります。

○輸出する貨物が輸出貿易管理令別表第2の3に掲載された品目に該当するか否かを確認して下さい。対象として定められた品目についての輸出については、承認が必要となります。

* いずれも、承認が必要となる場合については、原則として承認は行わないこととしておりますが、例外的に輸出承認が不要となる場合や承認をする場合があります。

○絶滅の恐れのある野生動物の種の国際取引に関する条約、いわゆるワシントン条約による規制対象となっている場合など、本措置以外の許可や承認の対象となる貨物の輸出を行う場合には、当該貨物輸出に係る許可や承認が必要になりますのでご注意下さい。

○外国為替及び外国貿易法に基づく輸出規制に該当して許可や承認の手続きを行う必要があるかどうかの判断については、輸出をする方が自ら行うことが原則となります。

対ロシア等制裁関連

https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/01_seido/04_seisai/crimea.html

ウクライナ情勢関連特設ページ

<https://www.meti.go.jp/ukraine/index.html>

4. 免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応

(経済産業省 情報産業課)

「免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するQ & A」を公表後において、事業者の方々から寄せられている質問等に基づき免税事業者やその取引先の対応に関する考え方を追加等しましたので公表します。

□ インボイス制度後の免税事業者との取引に係る下請法等の考え方

https://jasa.or.jp/dl/gov/20220317_4.pdf

□ 免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するQ & A

https://jasa.or.jp/dl/gov/20220317_2.pdf

□ インボイス制度への対応に関するQ & Aについて（概要）

https://jasa.or.jp/dl/gov/20220317_3.pdf

□ 改正ポイントと問合せ先

https://jasa.or.jp/dl/gov/20220317_1.pdf

5. 防衛装備庁「令和4年度 安全保障技術研究推進制度」

(防衛装備庁 技術戦略部)

防衛装備庁では先月25日より「令和4年度 安全保障技術研究推進制度」の公募を開始しております。

□ 「安全保障技術研究推進制度」公募ページ（関係書類ダウンロード可能）

<https://www.mod.go.jp/atla/funding/koubo.html>

□ 公募受付期間 令和4年2月25日（金）～令和4年5月31日（水）正午

□ 応募方法

令和4年度公募要領等の関係書類を確認の上、応募申請してください。応募申請は府省共通研究開発管理システム（e-Rad）からのみ受付けております。

なお、次期システムの切り替えに伴う作業により、e-Radは3月15日（火）正午までサービスを停止しております。本制度への応募は3月15日（火）正午以降にお願いいたします。

□ 公募問合せ先

防衛装備庁 技術戦略部 技術振興官

E-mail: funding-kobo@cs.atla.mod.go.jp

*緊急の場合を除き、電子メールでのお問い合わせをお願いします。TEL: 03-3268-3111（代表）内線28513、28523

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00（平日）

／＼／＼ 発信元／＼／＼

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email jasainfo@jasa.or.jp

» 『会員向けメニュー』会員情報変更・会員ビジネス情報配信・限定サービス

URL <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)

» 『JASA Member News』バックナンバー / 任意購読追加・削除は次のURLから

URL https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/